造船造機統計

造 船 統 計 月 報

令和8年1月分

国土交通省

目　　次

造船造機統計（基幹統計）造船調査概要
造船調査結果（令和８年１月分）の概要

鋼船しゅん工実績の推移

第１表　　鋼船建造実績
第２表　　強化プラスチック（木）船しゅん工実績
第３表　　用途別・トン数階級別受注鋼船隻数及びトン数
第４表　　用途別・トン数階級別起工鋼船隻数及びトン数
第５表　　用途別・トン数階級別進水鋼船隻数及びトン数
第６表　　用途別・トン数階級別しゅん工鋼船隻数、トン数及び船価
第７表　　用途別・トン数階級別しゅん工強化プラスチック（木）船隻数、トン数及び船価
第８表　　独航不能船舶のしゅん工隻数、トン数及び船価
第９表　　船質別・国籍別修繕船舶隻数、トン数及び修繕高
第１０表　地方運輸局管轄区域別建造実績及び船舶修繕実績

造船造機統計（基幹統計）　造船調査概要

１．調査の目的
造船の実態を明らかにすることを目的とする。

２．調査の時期
毎月末現在により行う。

３．調査の対象及び調査事項
調査の対象
鋼製船舶又は鋼製以外の船舶で総トン数20トン以上若しくは長さ15メートル以上のものの製造設備又は入きょもしくは上架設備を有する工場。
調査事項
鋼製船舶及び鋼製以外の船舶を製造又は修繕したもの。
ただし、鋼製以外の船舶のうち総トン数20トン未満かつ、長さ15メートル未満のものは含まない。

４．調査結果の公表
本調査の調査結果は、毎月「造船統計月報」により公表している。
なお、造船造機統計における造機調査の調査結果は、毎四半期「造機統計四半期報」により公表している。また、平成２１年３月分までは「造船造機統計月報」を参照されたい。

５．本月報で使用する主な用語の説明
船　　価　……原則として契約船価であるが、契約船価に機関、ぎ装品等の価格が含まれていない場合はその見込額を契約船価に加えてある。

国　内　船
……本調査における国内船及び輸出船は発注者の国籍により区分される。
輸　出　船

６．平成２５年において、調査項目等の見直しを行った結果、平成２６年１月分より、船舶の「受注」実績を調査項目として追加し、集計・公表することとした。

７．統計表記載の略語等
（１）　平成２５年における調査の見直しに伴い、公表する船種についても検討を行った。その結果、平成２６年１月分より、建造実績の少ないチップ専用船及び木材専用船についてはその他貨物船、鉱石兼油送船についてはその他油送船の内数として公表することとした。また、ＲＯＲＯ船、木材兼ばら積み船、プロダクトキャリア、Ｌ．Ｎ．Ｇ船については今後の受注・建造が見込まれることから、新たに公表することとした。

（２）　第３表から第６表の（　）内の文字は、専用船の略語で、(鉱石)＝鉱石専用船、(撒積)＝ばら積み船、(コンテナ)＝コンテナ船、(自動車)＝自動車専用船、(鉱・撒)＝鉱石兼ばら積み船、(石炭)＝石炭専用船、(セメント)＝セメント専用船、(ＲＯＲＯ)＝ＲＯＲＯ船、(木・撒)＝木材兼ばら積み船、(その他)＝その他貨物船を表し、貨物船の欄に計上してある。また、油送船については、(プロダクト)＝プロダクトキャリア、(ＬＰＧ)＝Ｌ．Ｐ．Ｇ．船、(化学薬)＝化学薬品船、(ＬＮＧ)＝Ｌ．Ｎ．Ｇ船、(その他)＝その他油送船を表し、油送船の欄に計上してある。

（３）　第２表及び第７表の強化プラスチック（木）船とは、強化プラスチック船（ＦＲＰ船）及び木船を表す。

（４）「・・」は秘密保護上公表しないもの、「－」は該当数値のないものを表す。

８．この月報について質問事項があるときは、
〒100-8918 東京都千代田区霞が関２丁目１番２号
国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室
〔電話　03-5253-8111 内線28-748〕まで御連絡ください。

造船調査結果（令和８年１月分）の概要

（１）集計工場数

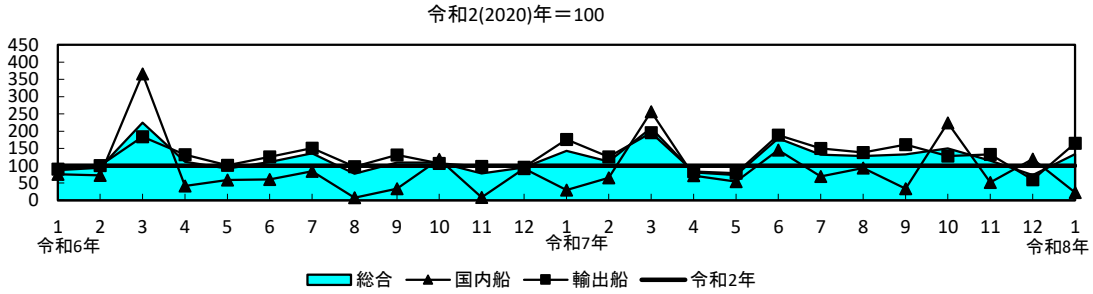
令和８年１月分の集計工場数は、鋼船については、392工場であった。
強化プラスチック（木）船については、121工場であった。

（２）鋼船建造実績

令和８年１月分の鋼船建造実績は、受注8隻、17万1千G/T、起工24隻、80万4千G/T、進水28隻、63万5千G/T、しゅん工30隻、91万4千G/T、しゅん工船価1,589億円、生産指数133.2であり、生産指数の前年同月比は、6.8%減であった。

このうち国内船は、しゅん工7隻、2千G/T、しゅん工船価60億円、生産指数22.5であり、生産指数の前年同月比は、23.0%減であった。また、輸出船は、しゅん工23隻、91万2千G/T、しゅん工船価1,529億円、生産指数165.0であり、生産指数の前年同月比は、6.1%減であった。

①生産指数の推移

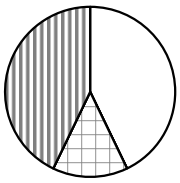


※生産指数は、当該月のしゅん工船価を、基準時（令和2年）のしゅん工船価の月平均値で除して求めた指数である。

②しゅん工船の用途別隻数（鋼船）

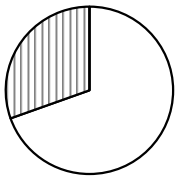
しゅん工船のうち国内船は7隻、輸出船は23隻で、用途別（船種）では、次のとおりであった。

国内船



	隻	%
貨物船	3	42.9
貨客船	0	－
客船	0	－
航送船	1	14.3
油送船	0	－
漁船	0	－
その他	3	42.9
合計値	7	

輸出船

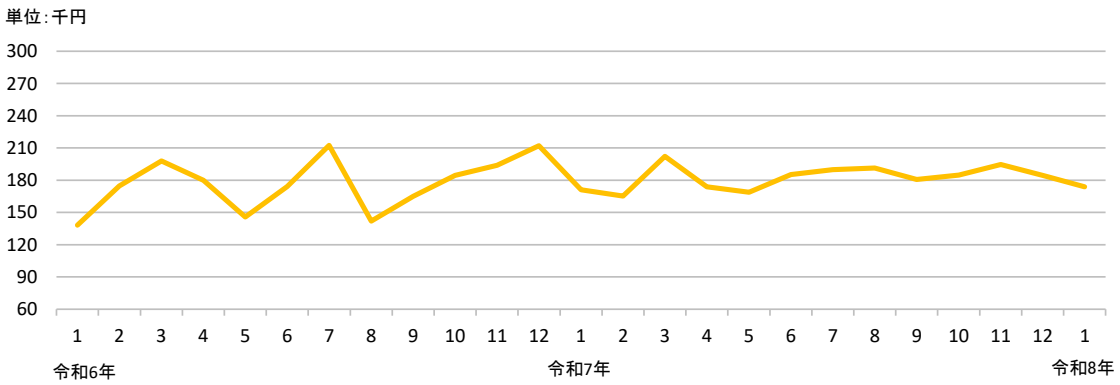


	隻	%
貨物船	16	69.6
油送船	7	30.4
その他	0	－
合計値	23	

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

③G/T当たり船価

当月におけるG/T当たり船価は、174千円であり、前年同月比は、1.5%増であった。



※G/T当たり船価は、当該月のしゅん工船価を、同総トン数(G/T)で除したものである。

鋼船しゅん工実績の推移

			令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和7年											令和8年
								2月分	3月分	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分
合計		隻数	469	458	431	429	417	31	67	23	30	39	38	28	36	41	31	18	30
		G／T	10,780,489	9,324,003	9,860,227	8,919,313	9,901,898	808,898	1,232,750	551,820	517,764	1,153,190	830,304	797,177	873,255	966,810	702,349	471,633	914,234
		生産指数	88.8	90.2	97.1	110.4	127.2	112.1	209.0	80.4	73.2	179.1	132.1	127.9	132.3	149.7	114.6	72.9	133.2
		指数前年比	88.8	101.5	107.7	113.6	115.2	118.9	93.1	72.1	80.0	161.5	97.5	165.9	120.9	136.9	146.9	76.8	93.2
国内船	小計	隻数	222	238	183	181	172	11	34	7	15	15	16	12	11	20	11	10	7
		G／T	884,118	1,043,210	186,399	576,942	1,000,997	113,224	153,107	81,279	11,155	82,585	23,224	120,198	7,428	261,423	19,275	121,005	2,340
		生産指数	91.9	105.6	62.5	84.7	101.0	65.2	256.6	71.0	54.2	145.2	69.3	93.0	33.6	223.9	51.3	119.4	22.5
		指数前年比	91.9	114.9	59.2	135.5	119.2	90.8	70.1	171.6	91.9	240.9	82.7	1,268.4	100.9	188.6	631.4	130.4	77.0
	貨物船	隻数	55	53	43	57	59	2	8	4	5	6	7	5	3	8	6	4	3
		G／T	758,389	547,910	104,549	446,539	913,313	111,019	133,956	80,767	9,840	61,341	13,306	118,736	1,194	252,514	17,920	112,221	1,493
	貨客船	隻数	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		G／T	0	493	498	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	客船	隻数	9	10	7	10	5	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0
		G／T	11,015	300	277	798	95	0	38	0	0	19	19	0	0	0	0	19	0
	自動車航送船	隻数	9	8	9	6	5	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1
		G／T	35,689	69,360	23,942	20,353	25,713	1,110	0	0	0	15,512	8,897	0	0	175	0	0	310
	油送船	隻数	43	45	18	17	23	0	3	1	3	2	1	1	4	3	1	2	0
		G／T	41,639	400,213	11,373	70,314	29,371	0	5,247	499	544	1,098	89	499	5,683	4,787	999	4,457	0
	漁船	隻数	35	37	30	24	26	3	2	1	3	2	3	3	2	1	2	1	0
		G／T	7,812	5,810	8,418	12,913	4,189	529	726	9	591	218	355	303	513	85	38	9	0
	その他	隻数	71	84	75	67	54	5	19	1	4	3	3	3	2	7	2	2	3
		G／T	29,574	19,124	37,342	26,025	28,316	566	13,140	4	180	4,397	558	660	38	3,862	318	4,299	537
輸出船	小計	隻数	247	220	248	248	245	20	33	16	15	24	22	16	25	21	20	8	23
		G／T	9,896,371	8,280,793	9,673,828	8,342,371	8,900,901	695,674	1,079,643	470,541	506,609	1,070,605	807,080	676,979	865,827	705,387	683,074	350,628	911,894
		生産指数	88.0	85.7	107.1	117.7	134.7	125.6	195.4	83.1	78.7	188.9	150.2	137.9	160.7	128.3	132.7	59.6	165.0
		指数前年比	88.0	97.5	124.9	109.9	114.4	124.7	106.2	63.1	78.0	150.5	99.8	142.0	122.4	120.3	135.4	62.0	93.9
	貨物船	隻数	186	159	212	213	195	14	29	10	12	20	18	12	18	15	18	7	16
		G／T	7,487,320	6,343,526	8,965,838	7,745,703	7,743,391	603,395	1,056,095	362,296	436,132	916,192	684,125	549,669	618,051	600,105	648,233	349,440	587,952
	油送船	隻数	54	55	34	32	46	6	3	5	3	4	4	4	7	6	2	0	7
		G／T	2,397,753	1,931,086	707,766	595,586	1,154,403	92,279	21,688	108,205	70,477	154,413	122,955	127,310	247,776	105,282	34,841	0	323,942
	その他	隻数	7	6	2	3	4	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		G／T	11,298	6,181	224	1,082	3,107	0	1,860	40	0	0	0	0	0	0	0	1,188	0

（注）1.生産指数（年次）は、当該年のしゅん工船価（合計）を、基準時（令和2年）のしゅん工船価（合計）で除して求めた指数である。
なお、基準時（令和2年）のしゅん工船価（合計、国内船、輸出船）は、それぞれ 119,294,019(千円)、26,641,790(千円)、92,652,229(千円)である。
2.その他の船種区分は、独航能力を有するもので、巡視船、曳船、作業船等をいう。

1．造船調査

鋼船建造実績

第1表　工場数 392工場

	用途別	受注 隻数	受注 G／T	起工 隻数	起工 G／T	進水 隻数	進水 G／T	しゅん工 隻数	しゅん工 G／T	しゅん工船 船価（千円）	G／T当り船価 （千円）
令和8年1月分	合計	8	170,916	24	804,243	28	635,261	30	914,234	158,877,339	174
国内船	計	5	4,502	10	265,093	13	38,222	7	2,340	5,982,891	2,557
	貨物船計	1	499	2	95,299	5	2,545	3	1,493	‥	‥
	一般貨物船	1	499	1	499	3	1,297	2	998	‥	‥
	鉱石専用船										
	ばら積み船					1	749				
	コンテナ船										
	自動車専用船										
	鉱石兼撒積船			1	94,800						
	石炭専用船										
	セメント専用船										
	ＲＯＲＯ船							1	495	‥	‥
	木材兼撒積船										
	その他貨物船					1	499				
	貨客船										
	客船					1	122				
	自動車航送船	1	3,580					1	310	‥	‥
	油送船計	1	19	4	169,225	4	35,497				
	一般油送船	1	19	4	169,225	2	4,998				
	プロダクトキャリア										
	ＬＰＧ船										
	化学薬品船					2	30,499				
	ＬＮＧ船										
	その他油送船										
	漁船	1	105	1	183						
	その他	1	299	3	386	3	58	3	537	1,634,800	3,044
輸出船	計	3	166,414	14	539,150	15	597,039	23	911,894	152,894,448	168
	貨物船計	3	166,414	10	374,200	14	546,639	16	587,952	91,588,853	156
	一般貨物船					1	13,000	1	9,943	‥	‥
	鉱石専用船										
	ばら積み船	1	50,600	7	229,100	10	302,100	13	405,725	64,130,505	158
	コンテナ船	2	115,814			1	86,500				
	自動車専用船							1	77,650	‥	‥
	鉱石兼撒積船			2	130,100	2	145,039	1	94,634	‥	‥
	石炭専用船										
	セメント専用船			1	15,000						
	ＲＯＲＯ船										
	木材兼撒積船										
	その他貨物船										
	油送船計			4	164,950	1	50,400	7	323,942	61,305,595	189
	一般油送船			1	83,500			3	226,687	‥	‥
	プロダクトキャリア										
	ＬＰＧ船			2	56,850	1	50,400	1	49,561	‥	‥
	化学薬品船			1	24,600			3	47,694	17,080,758	358
	ＬＮＧ船										
	その他油送船										
	その他										

	用途別	受注 隻数	受注 排水トン	起工 隻数	起工 排水トン	進水 隻数	進水 排水トン	しゅん工 隻数	しゅん工 排水トン	しゅん工船 船価（千円）	排水トン当り船価 （千円）
令和8年1月分	合計										
	国内船 計										
	輸出船 計										

（注）工場数は、調査票を回収した工場の数である。

強化プラスチック（木）船しゅん工実績

第2表　工場数 121工場

	用途別		しゅん工		しゅん工船	G／T当り船価
			隻数	G／T	船価（千円）	（千円）
令和8年1月分	合計					
	国内船	計				
		貨物船				
		客船				
		漁船				
		その他				
	輸出船	計				

（注）工場数は、調査票を回収した工場の数である。

用途別・トン数階級別受注鋼船隻数及びトン数

第3表

区分	用途	トン数階級（単位G／T）	令和8年1月分				
			隻数		G／T		D／W
合計		計	8		170,916		－
		20G／T未満	1		19		－
		20～100					－
		100～500	3		903		－
		500～1,000					－
		1,000～2,000					－
		2,000～3,000					－
		3,000～4,000	1		3,580		－
		4,000～5,000					－
		5,000～6,000					－
		6,000～7,000					－
		7,000～8,000					－
		8,000～9,000					－
		9,000～10,000					－
		10,000～15,000					－
		15,000～20,000					－
		20,000～25,000					－
		25,000～30,000					－
		30,000～35,000					－
		35,000～40,000					－
		40,000～45,000					－
		45,000～50,000					－
		50,000～55,000	1		50,600		－
		55,000～60,000	2		115,814		－
		60,000～65,000					－
		65,000～70,000					－
		70,000～75,000					－
		75,000～100,000					－
		100,000～150,000					－
		150,000～200,000					－
		200,000～					－
国内船	貨物船	計	1		499		1,740
		100～500	1		499		1,740
	自動車航送船	計	1		3,580		－
		3,000～4,000	1		3,580		－
	油送船	計	1		19		86
		20G／T未満	1		19		86
	漁船	計	1		105		－
		100～500	1		105		－
	その他	計	1		299		－
		100～500	1		299		－
輸出船	貨物船	計	3		166,414		244,802
		50,000～55,000	(撤積)	1	50,600		91,864
		55,000～60,000	(ｺﾝﾃﾅ)	2	115,814		152,938

用途別・トン数階級別起工鋼船隻数及びトン数

第4表

区分	用途	トン数階級（単位G／T）	令和8年1月分		
			隻数	G／T	D／W
合計		計	24	804,243	－
		20G／T未満	1	19	－
		20～100	1	68	－
		100～500	4	1,207	－
		500～1,000	1	749	－
		1,000～2,000			－
		2,000～3,000			－
		3,000～4,000	1	3,950	－
		4,000～5,000			－
		5,000～6,000			－
		6,000～7,000	1	6,450	－
		7,000～8,000			－
		8,000～9,000			－
		9,000～10,000			－
		10,000～15,000			－
		15,000～20,000	1	15,000	－
		20,000～25,000	1	24,600	－
		25,000～30,000	3	75,800	－
		30,000～35,000			－
		35,000～40,000	4	146,100	－
		40,000～45,000	1	43,700	－
		45,000～50,000			－
		50,000～55,000	1	50,400	－
		55,000～60,000			－
		60,000～65,000			－
		65,000～70,000			－
		70,000～75,000			－
		75,000～100,000	3	271,900	－
		100,000～150,000			－
		150,000～200,000	1	164,300	－
		200,000～			－
国内船	貨物船	計	2	95,299	183,349
		100～500	1	499	1,750
		75,000～100,000	(鉱・撒) 1	94,800	181,599
	油送船	計	4	169,225	317,633
		100～500	1	226	480
		500～1,000	1	749	1,830
		3,000～4,000	1	3,950	5,450
		150,000～200,000	1	164,300	309,873
	漁船	計	1	183	－
		100～500	1	183	－
	その他	計	3	386	－
		20G／T未満	1	19	－
		20～100	1	68	－
		100～500	1	299	－
輸出船	貨物船	計	10	374,200	655,075
		15,000～20,000	(ｾﾒﾝﾄ) 1	15,000	22,300
		25,000～30,000	(撒積) 3	75,800	115,095
		35,000～40,000	(撒積) 3	109,600	191,020
		35,000～40,000	(鉱・撒) 1	36,500	63,500
		40,000～45,000	(撒積) 1	43,700	81,800
		75,000～100,000	(鉱・撒) 1	93,600	181,360
	油送船	計	4	164,950	260,831
		6,000～7,000	(LPG) 1	6,450	6,750
		20,000～25,000	(化学薬) 1	24,600	44,000
		50,000～55,000	(LPG) 1	50,400	52,044
		75,000～100,000	1	83,500	158,037

用途別・トン数階級別進水鋼船隻数及びトン数

第5表

区分	用途	トン数階級（単位G／T）	令和8年1月分		
			隻数	G／T	D／W
合計		計	28	635,261	－
		20G／T未満	1	13	－
		20～100	2	45	－
		100～500	6	2,417	－
		500～1,000	2	1,747	－
		1,000～2,000			－
		2,000～3,000			－
		3,000～4,000			－
		4,000～5,000	1	4,000	－
		5,000～6,000			－
		6,000～7,000			－
		7,000～8,000			－
		8,000～9,000			－
		9,000～10,000			－
		10,000～15,000	1	13,000	－
		15,000～20,000			－
		20,000～25,000	3	72,995	－
		25,000～30,000	3	75,950	－
		30,000～35,000	1	30,000	－
		35,000～40,000	4	145,839	－
		40,000～45,000	1	43,455	－
		45,000～50,000			－
		50,000～55,000	1	50,400	－
		55,000～60,000			－
		60,000～65,000			－
		65,000～70,000			－
		70,000～75,000			－
		75,000～100,000	1	86,500	－
		100,000～150,000	1	108,900	－
		150,000～200,000			－
		200,000～			－
国内船	貨物船	計	5	2,545	6,960
		100～500	3	1,297	4,300
		100～500	（その他） 1	499	1,740
		500～1,000	（撤積） 1	749	920
	客船	計	1	122	－
		100～500	1	122	－
	油送船	計	4	35,497	38,915
		100～500	（化学薬） 1	499	1,215
		500～1,000	1	998	2,350
		4,000～5,000	1	4,000	5,400
		30,000～35,000	（化学薬） 1	30,000	29,950
	その他	計	3	58	－
		20G／T未満	1	13	－
		20～100	2	45	－
輸出船	貨物船	計	14	546,639	910,513
		10,000～15,000	1	13,000	17,000
		20,000～25,000	（撤積） 3	72,995	119,400
		25,000～30,000	（撤積） 3	75,950	119,385
		35,000～40,000	（撤積） 3	109,700	191,340
		35,000～40,000	（鉱・撤） 1	36,139	63,470
		40,000～45,000	（撤積） 1	43,455	82,022
		75,000～100,000	（ｺﾝﾃﾅ） 1	86,500	106,564
		100,000～150,000	（鉱・撤） 1	108,900	211,332
	油送船	計	1	50,400	52,044
		50,000～55,000	（LPG） 1	50,400	52,044

用途別・トン数階級別しゅん工鋼船隻数、トン数及び船価

第6表

区分	用途	トン数階級（単位G／T）	令和8年1月分				
			隻数	G／T	D／W	船価（千円）	G／T当り船価
合計		計	30	914,234	－	158,877,339	174
		20G／T未満	2	38	－	‥	‥
		20～100			－		
		100～500	5	2,302	－	5,598,091	2,432
		500～1,000			－		
		1,000～2,000			－		
		2,000～3,000			－		
		3,000～4,000			－		
		4,000～5,000			－		
		5,000～6,000			－		
		6,000～7,000			－		
		7,000～8,000			－		
		8,000～9,000			－		
		9,000～10,000	1	9,943	－	‥	‥
		10,000～15,000	2	24,223	－	‥	‥
		15,000～20,000			－		
		20,000～25,000	4	92,960	－	22,481,181	242
		25,000～30,000	3	75,715	－	13,239,583	175
		30,000～35,000			－		
		35,000～40,000	6	217,066	－	30,006,390	138
		40,000～45,000	1	43,455	－	‥	‥
		45,000～50,000	1	49,561	－	‥	‥
		50,000～55,000			－		
		55,000～60,000			－		
		60,000～65,000	1	60,177	－	‥	‥
		65,000～70,000			－		
		70,000～75,000			－		
		75,000～100,000	4	338,794	－	46,270,065	137
		100,000～150,000			－		
		150,000～200,000			－		
		200,000～			－		
国内船	貨物船	計	3	1,493	3,714	‥	‥
		100～500	2	998	3,430	‥	‥
		100～500 (RORO)	1	495	284	‥	‥
	自動車航送船	計	1	310	－	‥	‥
		100～500	1	310	－	‥	‥
	その他	計	3	537	－	1,634,800	3,044
		20G／T未満	2	38	－	‥	‥
		100～500	1	499	－	‥	‥
輸出船	貨物船	計	16	587,952	917,394	91,588,853	156
		9,000～10,000	1	9,943	13,552	‥	‥
		20,000～25,000 (撤積)	3	69,489	114,355	‥	‥
		25,000～30,000 (撤積)	3	75,715	120,409	13,239,583	175
		35,000～40,000 (撤積)	6	217,066	385,749	30,006,390	138
		40,000～45,000 (撤積)	1	43,455	81,986	‥	‥
		75,000～100,000 (自動車)	1	77,650	18,652	‥	‥
		75,000～100,000 (鉱・撤)	1	94,634	182,691	‥	‥
	油送船	計	7	323,942	565,210	61,305,595	189
		10,000～15,000 (化学薬)	2	24,223	40,697	‥	‥
		20,000～25,000 (化学薬)	1	23,471	35,762	‥	‥
		45,000～50,000 (LPG)	1	49,561	56,360	‥	‥
		60,000～65,000	1	60,177	115,000	‥	‥
		75,000～100,000	2	166,510	317,391	21,256,500	128

用途別・トン数階級別しゅん工強化プラスチック（木）船隻数、トン数及び船価

第7表

区分	用途	トン数階級（単位G／T）	令和8年1月分			
			隻数	G／T	船価（千円）	G/T当り船価
合計		計				
		20G／T未満				
		20～100				
		100～200				
		200～				
国内船	貨物船	計				
		20G／T未満				
		20～100				
		100～200				
		200～				
	客船	計				
		20G／T未満				
		20～100				
		100～200				
		200～				
	漁船	計				
		20G／T未満				
		20～100				
		100～200				
		200～				
	その他	計				
		20G／T未満				
		20～100				
		100～200				
		200～				
輸出船		計				
		20G／T未満				
		20～100				
		100～200				
		200～				

（注）上段はFRP船、下段は木船の値である。

独航不能船舶のしゅん工隻数、トン数及び船価

第8表

		令和8年1月分				
		隻数	D／W	排水トン	船価（千円）	トン当り船価（千円）
鋼　船	はしけ		−	−		
	しゅんせつ船		−	−		
	土運船		−	−		
	その他の独航不能船	2	1,664	−	1,005,390	604
ＦＲＰ(木)船	はしけ		−	−		
	しゅんせつ船		−	−		
	土運船		−	−		
	その他の独航不能船		−	−		

（注）上段は載貨重量トン数、下段は排水トン数の値である。

船質別・国籍別修繕船舶隻数、トン数及び修繕高

第9表

	船質	受注区分	工事区分	隻数	総トン数	修繕高(千円)
令和8年1月分	鋼船	合計	計	699	813,664	9,075,605
			入きょ	374	522,308	8,279,914
			非入きょ	325	291,356	795,691
		日本船	計	691	728,088	8,978,726
			入きょ	369	488,659	8,200,801
			非入きょ	322	239,429	777,925
		外国船	計	8	85,576	96,879
			入きょ	5	33,649	79,113
			非入きょ	3	51,927	17,766
	FRP(木)船	日本船		52	2,952	314,848

	船質	受注区分	工事区分	隻数	排水トン数	修繕高(千円)
令和8年1月分	鋼船	合計	計	35	131,247	8,858,522
			入きょ	15	31,427	5,879,662
			非入きょ	20	99,820	2,978,860
		日本船	計	35	131,247	8,858,522
			入きょ	15	31,427	5,879,662
			非入きょ	20	99,820	2,978,860
		外国船	計			
			入きょ			
			非入きょ			

地方運輸局管轄区域別建造実績及び船舶修繕実績

第10表

運輸局名	内外別	鋼船建造実績											国籍別修繕船舶隻数、トン数及び修繕高			
		受注				起工		進水		しゅん工						
		隻数		G／T		隻数	G／T	隻数	G／T	隻数	G／T	船価（千円）	受注区分	隻数	G／T	修繕高（千円）
北海道運輸局	計									1	24,219	･･	計	79	31,074	390,770
	国内船												日本船	79	31,074	390,770
	輸出船									1	24,219	･･	外国船			
東北運輸局	計	2		124		1	24,600						計	57	17,371	572,002
	国内船	2		124									日本船	57	17,371	572,002
	輸出船					1	24,600						外国船			
関東運輸局	計							1	20	1	60,177	･･	計	70	32,081	2,209,240
	国内船							1	20				日本船	70	32,081	2,209,240
	輸出船									1	60,177	･･	外国船			
北陸信越運輸局	計					1	299						計	4	1,092	134,886
	国内船					1	299						日本船	4	1,092	134,886
	輸出船												外国船			
中部運輸局	計					1	83,500	1	108,900	1	83,500	･･	計	13	13,812	380,731
	国内船												日本船	13	13,812	380,731
	輸出船					1	83,500	1	108,900	1	83,500	･･	外国船			
近畿運輸局	計	1		299									計	39	108,152	712,344
	国内船	1		299									日本船	39	108,152	712,344
	輸出船												外国船			
神戸運輸監理部	計							1	499	1	19	･･	計	13	18,960	209,309
	国内船							1	499	1	19	･･	日本船	13	18,960	209,309
	輸出船												外国船			
中国運輸局	計	3		119,394		5	155,387	6	131,138	3	80,043	11,720,521	計	150	313,530	2,416,149
	国内船	1		3,580		2	87	4	1,183	1	310	･･	日本船	144	236,993	2,321,490
	輸出船	2		115,814		3	155,300	2	129,955	2	79,733	･･	外国船	6	76,537	94,659
四国運輸局	計	2		51,099		10	194,424	11	205,279	10	273,595	58,901,221	計	96	55,958	613,172
	国内船	1		499		4	5,424	5	6,495	2	998	1,565,000	日本船	95	48,707	612,952
	輸出船	1		50,600		6	189,000	6	198,784	8	272,597	57,336,221	外国船	1	7,251	220
九州運輸局	計					6	346,033	8	189,425	13	392,681	64,015,657	計	163	217,232	1,309,606
	国内船					3	259,283	2	30,025	3	1,013	3,354,091	日本船	162	215,444	1,307,606
	輸出船					3	86,750	6	159,400	10	391,668	60,661,566	外国船	1	1,788	2,000
沖縄総合事務局	計												計	15	4,402	127,396
	国内船												日本船	15	4,402	127,396
	輸出船												外国船			
全国計	計	8		170,916		24	804,243	28	635,261	30	914,234	158,877,339	計	699	813,664	9,075,605
	国内船	5		4,502		10	265,093	13	38,222	7	2,340	5,982,891	日本船	691	728,088	8,978,726
	輸出船	3		166,414		14	539,150	15	597,039	23	911,894	152,894,448	外国船	8	85,576	96,879

（注）平成14年7月の地方運輸局再編に伴い、秋田県・山形県は東北運輸局へ、新潟県・富山県・石川県・長野県は北陸信越運輸局へ、福井県は中部運輸局へそれぞれ移管された。
また、従来は九州運輸局に含まれていた沖縄県分を、沖縄総合事務局として別掲することとした。